

「豪商のまち松阪観光交流センター・旧長谷川治郎兵衛家・旧小津清左衛門家・原田二郎旧宅」の指定管理者公募に向けたサウンディング型市場調査の結果の公表について

松阪市産業文化部 観光交流課

この度、「豪商のまち松阪観光交流センター・旧長谷川治郎兵衛家・旧小津清左衛門家・原田二郎旧宅」の指定管理者公募に向け、民間事業者との対話を通して、市場性の有無の確認、幅広いアイデアを把握する事に併せて、公募に際しての諸条件を整理するため、サウンディング型市場調査を実施しましたので、その結果を公表します。

1. 実施概要

実施内容	日 程
①実施要領公表（募集開始）	令和2年10月23日（金）
②説明会・現地見学会	令和2年11月18日（水）～11月27日（金）
③質問受付	令和2年10月23日（金）～11月27日（金）
④質問回答	令和2年12月7日（月）まで
⑤提案受付期間	令和2年11月24日（火）～令和3年1月8日（金）
⑥個別ヒアリング実施	令和3年1月20日（水）～1月29日（金）

2. サウンディング参加者

- (1) 説明会・現地見学会参加者 1事業者
- (2) サウンディング参加者（提案及び個別ヒアリング） 3事業者

3. 結果概要

各項目において、以下のような提案がありました。

- (1) 管理・運営形態に関することや指定管理者制度の導入に関することなど効果的と思われる手法について
 - ・指定管理者制度の導入は、民間のノウハウを活用することができる制度として有効
 - ・豪商のまち松阪観光交流センターと文化財3施設の指定管理の方法に関する提案
 - ・NPO法人等と協働することで文化財の活用を促進
 - ・企画（事業）に合った地域団体との連携に関する提案
 - ・企業等との連携強化により新たな事業やサービス向上策を展開することで施設の価値を向上
- (2) 事業のアイデアに関すること
 - ・まちの特色を活かし豪商エリアに寄っていただける仕組みを構築
 - ・歴史文化だけではなくデジタル的なものを取り入れることで周知の世代を増やす

- ・豪商のまち松阪観光交流センターをハブとして様々な形で講座を開催
- ・市民に認知していただき、市民が拡散できる工夫を提案
- ・文化財施設3館を活用した時間外イベントの開催
- ・説明クオリティの平準化と市内回遊のスムーズ化を図る
- ・体験型企画を増やしていく
- ・各分野で実績のある市民団体と連携し事業を募集

(3) 観光振興に関すること

①松坂城跡周辺の歴史文化ゾーンの価値を高め魅力を向上させるための提案

- ・まちへの回遊を進める提案

②豪商ポケットパークの活用について

- ・現状での使用の仕方を受けいれつつ、連携することで回遊率を上げる
- ・イベントがない平日の活用を提案

③桜松閣（公益財団法人鈴屋遺蹟保存会所有）の活用について

※サウンディング参加事業者が実施することを前提とする具体的な提案はありませんでした。

4. 今後の方針

今回のサウンディング型市場調査によりご提案いただいた内容を精査し、松坂城跡周辺の歴史文化ゾーンの価値を高め魅力を向上させる新たな事業展開が見込まれる可能性があるものについては、指定管理者の公募にあたり検討を行い反映していきます。

なお、指定管理者の公募は令和3年7月頃を予定しております。